

令和5年度決算の概要

本町の令和5年度決算の概要を取りまとめましたので、お知らせします。

令和5年度決算のポイント

- (1) 一般会計の決算規模は、歳入が前年度比3.4%減の192億1千847万6千円、歳出が前年度比0.1%増の184億8千482万7千円となりました。

◇一般会計決算額等の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度	令和4年度	対前年度増減額	対前年度比
歳入決算額	19,218,476	19,891,668	▲673,192	▲3.4
歳出決算額	18,484,827	18,461,616	23,211	0.1
歳入歳出差引額	733,649	1,430,052	▲696,403	▲48.7
翌年度へ繰り越すべき財源	194,727	141,963	52,764	37.2
実質収支額	538,922	1,288,089	▲749,167	▲58.2

- (2) 町税収入は前年度より増加

町税収入は、個人町民税や固定資産税の増などにより、87億692万3千円（前年度比3.9%増）となり、増収となりました。

◇町税決算額の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度	令和4年度	対前年度増減額	対前年度比
個人町民税	2,725,331	2,648,094	77,237	2.9
法人町民税	635,389	602,990	32,399	5.4
固定資産税	4,153,321	3,990,798	162,523	4.1
軽自動車税	155,793	148,666	7,127	4.8
町たばこ税	470,448	459,787	10,661	2.3
都市計画税	566,641	529,871	36,770	6.9
町税全体	8,706,923	8,380,206	326,717	3.9

- (3) 町債残高は前年度より減少

令和5年度の町債借入額は、前年度に比べ3億3千320万円減少し、令和5年度末の一般会計の町債残高は8億8千629万2千円減の136億277万3千円となりました。

健全化判断比率等

財政規律の維持と適切な財政運営により、前年度に引き続き、早期健全化を求められる基準を下回る健全な比率を維持しています。

- (1) 実質公債費比率* 4.6% (対前年度 0.4%増、早期健全化基準 25.0%)

* 普通会計の支出のうち、義務的な経費である公債費等を、一般財源の標準的な規模を表す標準財政規模を基本とした額で割った比率 (3年平均)。

- (2) 将来負担比率、実質赤字比率、連結実質赤字比率は、前年度に引き続きいずれも比率は生じていません。

- (3) 経常収支比率* 96.1% (対前年度 4.4ポイント増加)

* 財政構造の弾力性を表し、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。

◇令和5年度決算 各会計総括表

(円)

会計別	歳入	歳出	差引額
一般会計	19,218,476,720	18,484,827,323	733,649,397
特別会計計	10,369,378,077	9,561,629,784	807,748,293
・国民健康保険特別会計	5,396,435,288	4,661,847,928	734,587,360
・介護保険特別会計	3,803,762,259	3,732,957,451	70,804,808
・後期高齢者医療特別会計	1,169,180,530	1,166,824,405	2,356,125
合計	29,587,854,797	28,046,457,107	1,541,397,690

公営企業会計

(円)

水道事業会計	収入	支出	差引額
3条	1,295,645,462	1,115,996,062	179,649,400
4条	232,730,730	579,426,838	▲346,696,108

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 346,696,108 円は、当年度分消費税資本的収支調整額 40,191,163 円、過年度分損益勘定留保資金 306,504,945 円で補てんした。

(円)

下水道事業会計	収入	支出	差引額
3条	1,778,429,106	1,536,515,470	241,913,636
4条	640,792,642	1,033,319,377	▲392,526,735

資本的収入額 (翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額 38,455,000 円を除く) が資本的支出額に不足する額 430,981,735 円は、当年度分消費税資本的収支調整額 26,485,051 円、当年度分損益勘定留保資金 179,241,376 円、減債積立金 54,201,504 円、繰越工事資金 18,562,950 円、当年度末処分利益剰余金 152,490,854 円で補てんした。

令和 5 年度の主な事業

自主財源の確保

○ふるさと納税事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・7,058 万円

令和 5 年度 寄附件数：6,544 件 寄附総額：1 億 2,346 万 3 千円

医療福祉行政の充実

○医療給付事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・4 億 2,446 万円

小児・妊産婦・ひとり親家庭・重度心身障害者に対し医療費を助成

情報発信・町の PR の強化

○二所ノ関部屋連携推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・508 万円

二所ノ関部屋の魅力を町内外に発信するとともに連携・支援の取組を実施

子ども・子育て支援の充実

○第3子以降出産祝金支給事業・・・・・・・・・・・・・・・・941 万円

第3子以降の子を出産した保護者に祝金を支給

保育サービスの充実

○保育士等処遇改善助成金・・・・・・・・・・・・・・・・2,329 万円

保育士支援及び保育士不足に対処するため、町独自の補助金を交付

産業活性化の推進

○プレミアム付商品券事業・・・・・・・・・・・・・・・・4,414 万円

商工会に委託し、プレミアム付商品券（5,000 円、プレミア率 50%）を販売

身近な公園・緑地の整備

○公園緑地整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・8,890 万円

曙地区街区公園の公園整備工事

計画的な土地利用の推進

○牛久阿見 IC 周辺開発事業・・・・・・・・・・・・・・・・616 万円

事業化支援業務委託料

都市計画道路の整備

○寺子・飯倉線整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・1 億 5,179 万円

土地購入・移転補償・道路工事

教育環境の整備

○新中学生お祝い事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・866 万円

新中学生に学校用衣料品等の購入補助を行う

公民館・ふれあいセンターの充実

○あみ未来塾事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・14 万円

若い世代に対して、町の現状・課題・未来についてなど、様々な講座を開催